



代表の縄田氏夫妻

経営概要

株式会社タラッサ農園

◆代表者・所在地

縄田 一暢 宮崎県児湯郡新富町

◆設立

令和5年7月

◆経営規模

令和4年 施設野菜（フリルレタス）30a

◆従業員数

役員2名、正社員1名、パート・アルバイト2名

◆事業内容

フリルレタスの生産・販売に取り組む。

1 現状と相談までの経緯

平成28年に新規就農し、独自の砂栽培技術によるフリルレタスを生産し、県内外のスーパーへ契約販売を行っている。

販路拡大のため規模拡大を計画していたが、自身で作成した事業計画の内容について見通しが立たない点があり、事業方針を固められなかった。

こうした中、**日本政策金融公庫から農業経営・就農支援センター（旧：農業経営相談所）が実施する相談会に参加することを勧められ**、相談会において、事業方針を明確化しつつ法人化を検討した方が良いとの助言があった。

2 相談内容

規模拡大のために作成した事業計画の妥当性・実現性について専門家から助言をもらいたい。

また、法人化の進め方や注意点等を明らかにし、メリットが大きければ法人設立に取り組みたい。

3 支援内容

■支援チームによる経営戦略の策定

事業計画検討と法人設立に関する法人化の手続きなど、サテライト窓口の地域コーディネーターによる経営分析等を踏まえ、経営戦略会議において支援チームを編成の上、専門家の派遣による支援を行った。

支援チーム構成員：

中小企業診断士、税理士、普及指導員

■専門家派遣を通じた助言の実施

支援計画に基づき、普及指導員が中心となり、専門家と調整した。相談者の事業計画や経営の法人化を検討するため、**中小企業診断士と税理士の専門家派遣を通じて、事業計画策定と法人設立に向けた支援を実施した。**

・事業計画の助言（中小企業診断士）

経営分析による事業計画の検討や、補助金・制度資金利用に関する助言を行った。

・法人化の助言（税理士）

法人と個人事業主における税制の違いや、事務手続きなどの税務会計等に関する助言を行った。

・資金利用計画等の作成に関する助言（普及指導員）

規模拡大に伴う資金利用計画書や法人設立のための定款作成に関する助言を行った。

■ 支援を受けて・・・

各専門家の助言を受けて、令和5年7月に法人を設立できた。

近隣の空き施設を確保することができたことから、制度資金を申請し、規模拡大に着手できた。

■ 今後の経営展開

規模拡大によって出荷量の増加と販路拡大を図り、
売上げアップに加え、コスト低減や後継者の育成、法人化
に伴う労務改善に取り組み、更なる経営の発展を目指し
たい。



フリルレタス栽培の様子

喜びの声

中小企業診断士からの説明を受け、規模拡大に向けた方向性が明確になって、良かったです。

その後の制度資金の申請や法人化に向けた手続きなども、具体的に進めることができました。

専属スタッフ所感

相談者が作成された事業計画を元に、専門家による適切な助言、支援活動により課題解決が図られました。

引き続き、事業計画の実行、達成に向けた伴走支援を行ってまいります。

＜支援機関＞宮崎県農業経営・就農支援センター

組織概要

■ 相談窓口

【経営相談】 センター運営本部

住 所：宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号
宮崎県庁 農政水産部

担い手農地対策課・農業普及技術課

電話番号：0985-32-4465

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9：30～12：00 13：00～16：00

【就農相談】 宮崎県新規就農相談センター

住 所：宮崎県宮崎市恒久1-7-14
：公益財団法人 宮崎県農業振興公社
担い手支援課

電話番号：0985-51-2631

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9：30～12：00 13：00～16：30



県内の相談窓口の配置

宮崎県農業を担う若者を育成・確保するための総合窓口として、宮崎県や農業関係機関・団体によって設立され、各地域の窓口や関係機関・団体と連携を図りながら、農業の担い手育成、確保に向けたさまざまな支援を行っています。